

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第1区分

【発行日】平成22年7月8日(2010.7.8)

【公開番号】特開2009-163954(P2009-163954A)

【公開日】平成21年7月23日(2009.7.23)

【年通号数】公開・登録公報2009-029

【出願番号】特願2007-341209(P2007-341209)

【国際特許分類】

F 2 1 S 2/00 (2006.01)

F 2 1 V 23/00 (2006.01)

F 2 1 V 29/00 (2006.01)

F 2 1 Y 101/02 (2006.01)

【F I】

F 2 1 S 5/00 G

F 2 1 V 23/00 1 9 0

F 2 1 V 29/00 1 1 0

F 2 1 Y 101:02

【手続補正書】

【提出日】平成22年5月26日(2010.5.26)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

絶縁性を有する取付体であって、活電部を収容する収容部と、被取付体に取付ける取付部とを備え、

上記取付体は、該取付部によって上記被取付体に取付けられ、上記活電部と上記被取付体とを遮蔽することで絶縁性が確保されてなることを特徴とする取付体。

【請求項2】

上記取付部は、上記収容部に設けられた切欠きにより形成され、上記切欠きにて生じる上記活電部と上記被取付体との非絶縁状態を回避するための回避部を備えてなることを特徴とする請求項1に記載の取付体。

【請求項3】

請求項1または2に記載の取付体と、
光源とを具備してなることを特徴とする照明装置。

【請求項4】

絶縁性を有し活電部を収容する収容部を設けるとともに、被取付体に取付ける取付部を形成してなる取付体の該被取付体への取付方法であって、

上記取付体を上記被取付体に挿入し、上記被取付体で上記取付体の上記取付部を押圧し、上記取付部を上記被取付体に係止し、上記取付体を上記被取付体に保持することを特徴とする取付体の取付方法。